「サービスロボットFORRO導入効果検証のための屋内位置情報サービス(mapxus Driven by Kawasaki)を活用した医療従事者業務分析」への協力のお願い

病院内へのサービスロボットの本格導入のためには、その導入効果を定量的に測定することが必要となります。今回は検体配送や臨時薬剤配送に従事するサービスロボットを導入する前後において、看護師・看護補助・臨床検査技師・臨床工学技士等の移動時間がどの程度削減されたか、どの程度専門業務・対人業務が増えたかを検証する必要があると考えております。定量的に導入効果を測定することにより、ロボット導入の意思決定は容易となり、その結果ロボットに任せられる業務はロボットに任せ、看護師・看護補助・臨床検査技師・臨床工学技士等の専門業務・対人業務を増やすことにより、労働人口減少社会においてサステナブルな医療環境整備・医療安全性の向上に貢献することを目的としております。

＜対象＞　ロボットを導入する病棟の看護師・看護補助者・
臨床検査技師・臨床工学技士等

＜実施期間＞　最大6週間（ロボット導入前3週間、導入後3週間）

＜調査方法＞

- mapxus Driven by Kawasaki(屋内位置情報サービス)を活用する。
- 対象者には専用デバイス(ロケータ)を保有してもらい、
  位置情報から移動・専門業務・対人業務の時間を定量的に把握する。
- 医療機器にもデバイスを付属し、
  待機・移動・稼働時間を定量的に把握する。
- これらのデータを連携し分析することで、
  ロボットの導入前後での変化を確認します。

位置測定用ロケーター

※川崎重工が提供するmapxus Driven by Kawasaki (屋内位置情報サービス)の詳細は
こちらをご参照ください。
https://www.khi.co.jp/groupvision2030/mapxus.html

※本研究への参加、不参加、あるいは途中で参加を取りやめることに関わらず、
勤務評定などにおいて不利益な扱いを受けることはございません。

ご質問など詳細については、以下にお問い合わせください。

＜問い合わせ先＞

藤田医科大学　産官学連携推進センター
〒470-1192　愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98
０５６２－９３－９５５９
担当者：田坂　正綱（内線9559）

川崎重工業株式会社　社長直轄プロジェクト本部近未来モビリティ総括部
〒105－8315　東京都港区海岸１丁目１４－５
０３－３４３５－２１１１
担当者：花光　明